

## 株式会社イマーシブのご案内

*Immersive*

没入体験

私たち株式会社イマーシブは、  
新しいテクノロジー、既存テクノロジー、ハードウェア、ソフトウェアを駆使し、  
新たな視点でインテグレーションを行い  
次世代デジタル体験を創出する企業です。

# Company Profile

**Immersive**

会社名 : 株式会社イマーシブ (英文表記: Immersive, Inc.)

所在地 : 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-4 EBISU ONE BLDG.4F

設立 : 2019年1月29日

代表取締役社長 : クレグ 牧野

取締役 : 八谷 賢治

主要事業内容 : 没入型特殊映像システム (Immersive Engine提供、システム導入、受託開発)  
AI デジタルサイネージ (SaaS配信システム提供、カスタマイズ、受託開発)  
コンサルティング業務 (海外事業支援、事業戦略支援、広報戦略サポート)  
コンテンツ制作 (360度映像、撮影/編集、Webサイト、SNS運営)

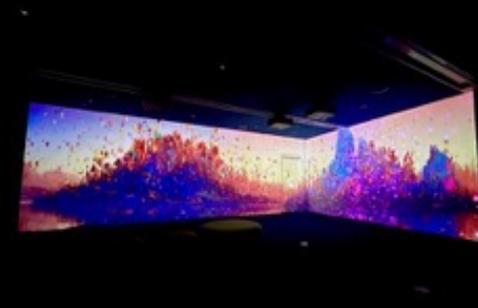
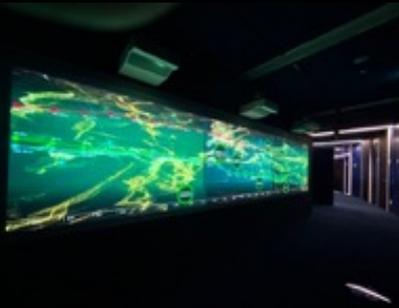
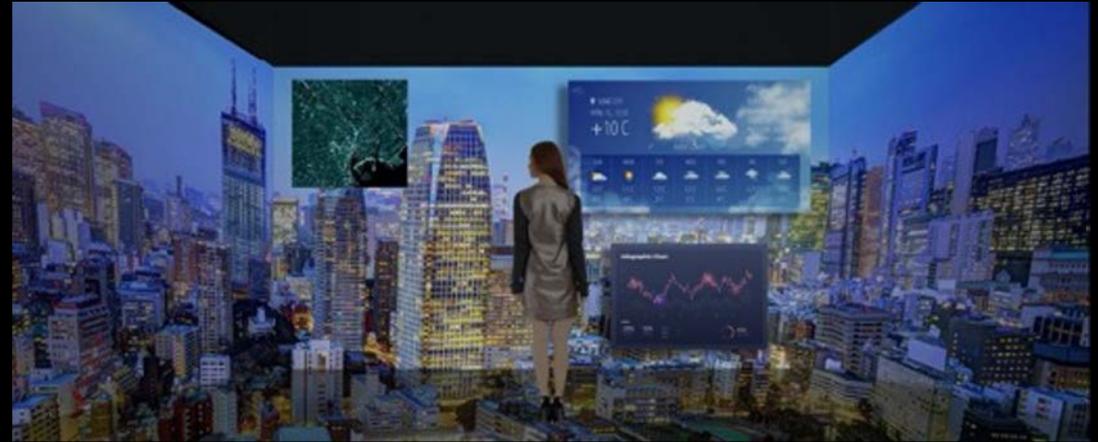
主要取引先 : ロジスティード株式会社、SocioFuture株式会社、福岡地所株式会社  
株式会社乃村工藝社、株式会社ブシュロンジャパン、Random Studio、  
丸紅テクノシステム株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、AWL株式会社、  
ピーディーシー株式会社、西日本電信電話株式会社 (NTT西日本)、楽天グループ株式会社、  
日本ATMビジネスサービス株式会社、株式会社イオトイジャパン



## 株式会社イマーシブのご案内

# Immersive 没入体験

私たち株式会社イマーシブは、新しいテクノロジー、  
既存テクノロジー、ハードウェア、ソフトウェアを駆使し、  
新たな視点でインテグレーションを行い次世代デジタル体験を創出する企業です。



<主要取引先> (順不同) ロジスティード株式会社、SocioFuture株式会社、日本ATMビジネスサービス株式会社、福岡地所株式会社、平和不動産株式会社、鹿島建設株式会社、株式会社大気社、株式会社ブシュロンジャパン、Random Studio、丸紅テクノシステム株式会社、リコージャパン株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社 (NTT西日本)、株式会社NTTドコモ、楽天グループ株式会社、株式会社乃村工藝社、株式会社トータルメディア開発研究所、株式会社大伸社ディライト、株式会社イー・ステート・オンライン、株式会社エージーエーコーポレーション、株式会社セイビ堂、サイバーステーション株式会社、ピーディーシー株式会社、株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ、AWL株式会社、株式会社エル・ティー・エス

## 6つの事業軸

自社開発プロダクト

### Immersive Engine

イマーシブエンジン



何もない無垢の空間に別空間のデジタル情報を再現するゴーグルレスのデジタル空間没入体験。

先端技術

### AI Smart Signage

AI スマートサイネージ



AIスマートサイネージ+ $\alpha$ を社会実装。  
AI（カメラ、画像、音声、テキスト）を  
インプットしデジタルサイネージに  
自動配信する。

海外市場

### Global Business

グローバルビジネス



グローバルビジネス領域は、  
日本の技術やソリューションの海外輸出、  
海外市場向けの展開。その他海外のア  
ライアンス企業と海外技術を日本国内へ提  
供しの社会実装。

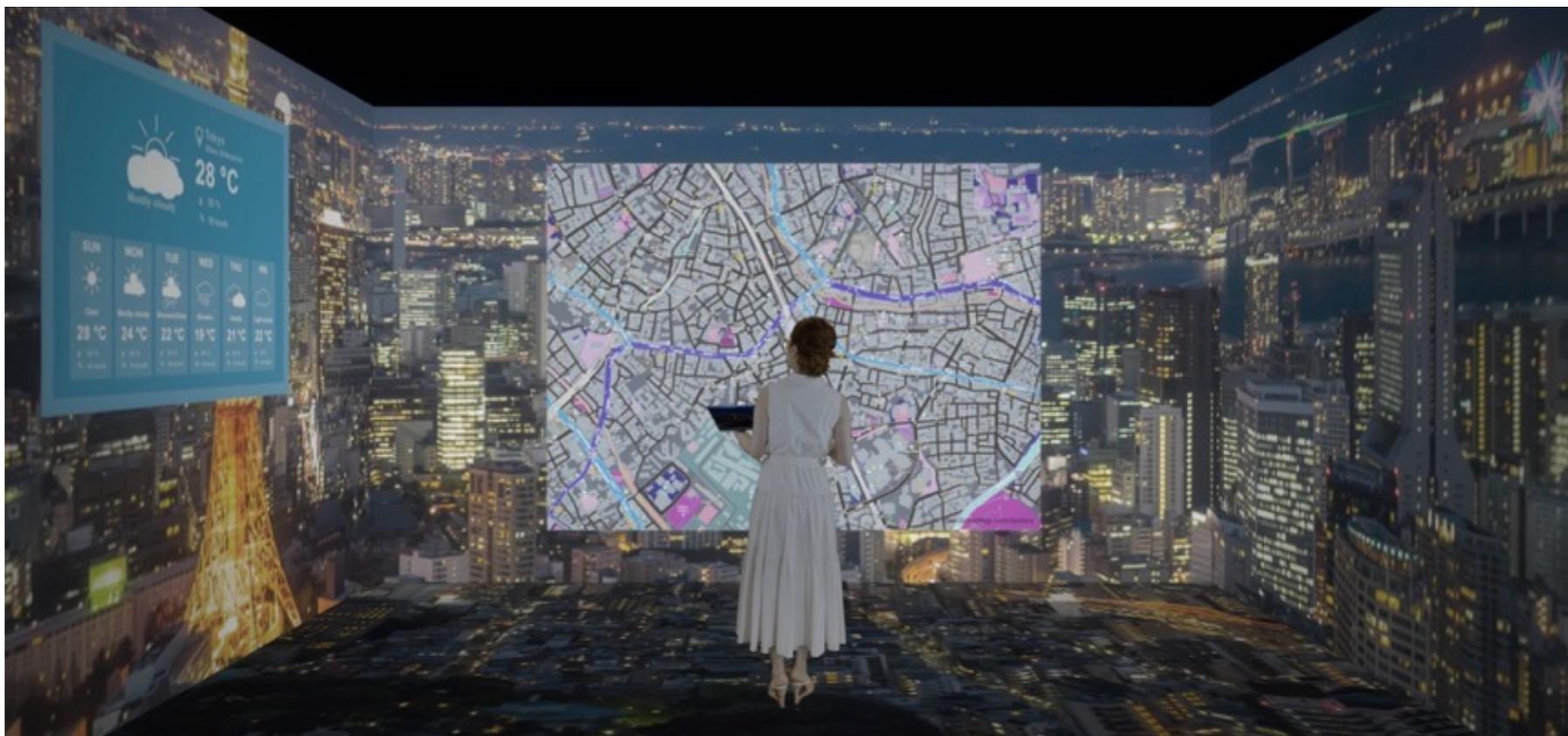


# Immersive Engine

イマーシブエンジン

# Immersive Engine

圧倒的没入体験が【プレゼンテーション】 【会議】 を変える



## 没入感を高める新技術、圧倒的な没入体験

Immersive Engineは、聴衆をより深いレベルで引き込むことを目的としており、没入体験型システムによって視覚や感覚を刺激する革新的なプレゼンテーションと会議が実現可能となっています。



# Immersive Engine

## 【プレゼンテーション】を変える



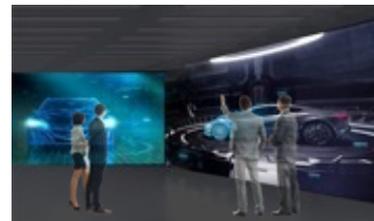
### ・プレゼンテーションの質の向上

ゴーグルレスでデジタル空間に囲まれながら受けるプレゼンテーションは、聴衆を引き込み場の一体感を生み出すことができ、同時に先進的な印象を与えます。

### ・操作用タブレットでの直感的な操作性

誰でも簡単に没入体験型システムを駆使したプレゼンテーションを実施することができます。操作用タブレットでコントロール可能で特別なシステム知識は不要です。

#### <利用イメージ>



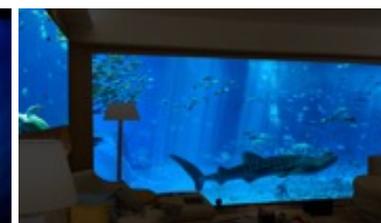
自社の製品・サービスを没入映像で  
不特定多数の社員と共有



複数の情報を一挙に表示することで  
これまでに無いプレゼンの実現



圧倒的な映像バックグラウンドによる  
プレゼンテーションツール



利用しない時は環境映像などで  
非日常空間の演出シアター

#### <操作タブレットイメージ>



# Immersive Engine

## 【会議】を変える



### ・大画面を活用した生産性の高い会議の実現

最大8台の外部入力から同時に画面投影することが可能です。資料投影・WEB会議ツールも組み合わせられた時間の中でより精度の高いミーティングを実現します。

### ・遠隔地の360°映像LIVE中継

工場倉庫・店舗や遠隔地の施設など、360°カメラ映像をリアルタイムで空間に自動マッピング。今その場にいるかのようなリモート体験を提供することが可能です。

#### <利用イメージ>



拠点間や外出先をライブ映像で結んで遠オンライン会議



IPカメラと接続することで監視システムボードとしても利用可能



持ち込みPCから画面を投影して即座に画面共有



セミナールームや会議の巨大スクリーンとして活用

#### <360度LIVEイメージ>

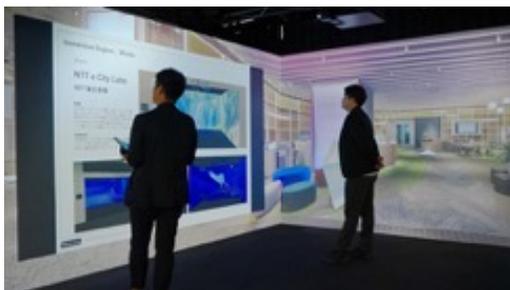


# Immersive Engine 活用シーン

# Immersive Engine

## 活用シーン

プレゼンテーションやWeb会議、360度CGパース・VR映像をゴーグルレスで利用できることで場の一体感を生み出せます。遠隔地・CG空間をリアル空間にマッピング。ビジネスにおける様々なシーンでご活用いただいています。



### 不動産・建築

- ・ 360度CGパース、実寸大で空間再現
- ・ BIM、CAD、図面データの画面投影



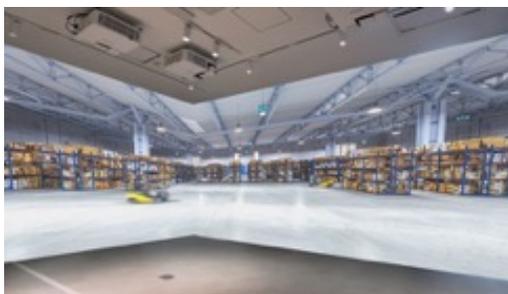
### オフィス・会議室

- ・ プレゼンテーションルーム、役員室
- ・ オンライン会議、社内会議、社内研修



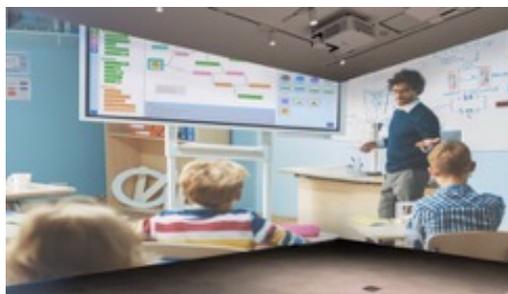
### ショールーム

- ・ 圧倒的な没入型映像による商談スペース
- ・ 記憶に残るお出迎え、来場者数増加



### 物流倉庫・工場

- ・ 遠隔地とのLIVE中継による空間転送
- ・ 現地訪問にかかる出張コスト削減



### 学校・教育

- ・ オンライン授業、教育の没入体験
- ・ VRゴーグルレスで安全教育、研修実施



### 観光・ホテル

- ・ 観光案内、情報発信拠点としての活用
- ・ LIVEバーチャルツアーによる没入体験

# Immersive Engine

## 活用シーン

### Immersive × ディベロッパー事業・オフィス内装

- ・ 開発中ビル、オフィスの360度CGによる没入型の新しいリーシング営業。
- ・ オフィス設計/内装/デザイン会社の営業プレゼンテーションツール。
- ・ 既存ビル、既存オフィスの360度撮影映像と現地とのLIVE中継接続。

導入事例：福岡地所様



<360度CGパース>



# Immersive Engine

## 活用シーン

### Immersive × 住宅販売・不動産

- ・ファーストインプレッションを圧倒的没入体験で提供し、室内の広さや生活導線の確認、インテリアのシミュレーションが可能
- ・実寸大で入居後のイメージをよりリアルに、室内にいるような没入感で体感できる。
- ・外部入力を活用し、間取りやカタログ情報を表示などマルチウィンドウにどの営業マンでも活用可能。

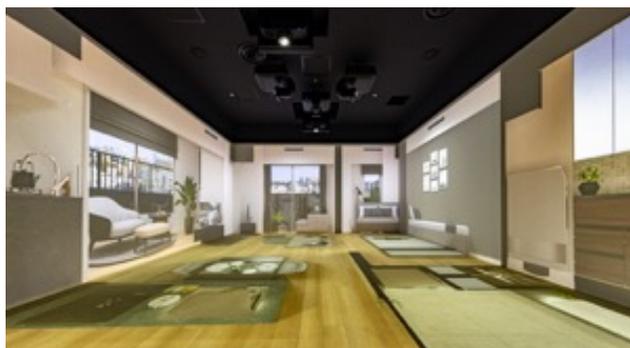
<社員のタブレット接続>



画面表示



<参考イメージ：平面実寸マッピング>



# Immersive Engine

## 活用シーン

### Immersive × 建築業界・ゼネコン・設計会社

- ・ 複数人のPC画面を同時に共有できるため限られた時間の中でより精度の高いミーティングを実現します。
- ・ 建築現場の360度撮影映像と現地とのLIVE中継接続。安全教育としても利用可能。
- ・ BIM [Building Information Modeling] データ、3D CADなど図面データを空間全体で実寸大投影。

<社員のPC接続>



「安全教育研修」360度イメージ



# Immersive Engine

## 活用シーン

### Immersive × 物流倉庫・製造業

- ・最大8台のPCなどの外部入力から同時に画面投影することが可能です。
- ・Microsoft Teams Rooms導入でワンタッチでイマーシブオンライン会議が可能。
- ・遠隔地とのコミュニケーションがシームレスにつながります。

導入事例：大気社様



「バーチャルツアー」360度イメージ



# Immersive Engine

## 活用シーン

### Immersive × 物流倉庫・製造業

360度リアルタイムストリーミングカメラ+インターネット回線（モバイル回線など）  
でイマーシブバーチャルツアーが実現可能です。



## 活用シーン

### Immersive × オフィス・会議室

- ・最大8台のPCなどの外部入力から同時に画面投影することが可能です。
- ・Microsoft Teams Rooms導入でワンタッチでイマーシブオンライン会議が可能。
- ・遠隔地とのコミュニケーションがシームレスにつながります。

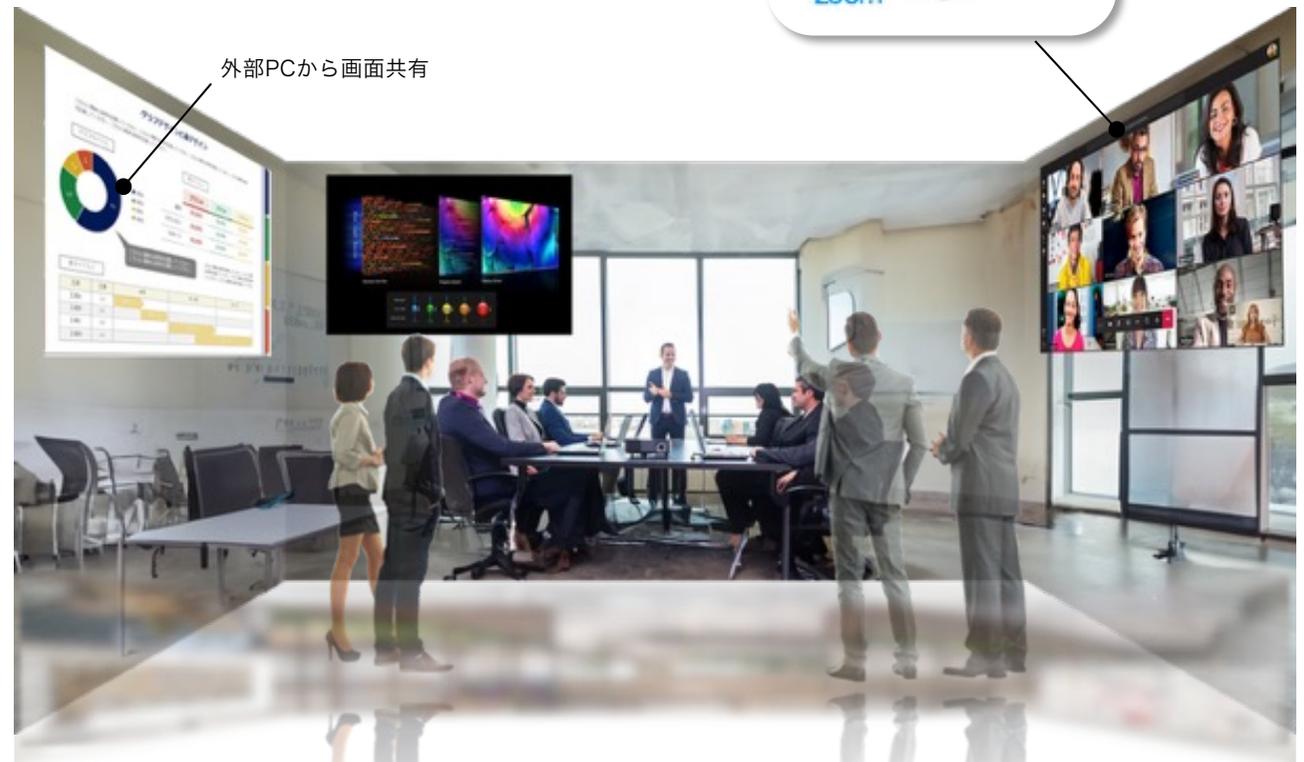
#### これまでのオンライン会議



会議の開始、参加、管理をワンタッチでコントロール  
オンライン会議参加不要でPC画面共有可能



外部PCから画面共有



## 活用シーン

Immersive × オフィス・会議室

### これまで

話者分離に個々にPCが必要



- ・ 代表者のPCでマイク/スピーカーをONにする
- ・ 会議に参加しないと画面共有（資料投影）ができない
- ・ 個々に会議に参加しているため開始に時間がかかる

### これから

オンライン会議参加不要でPC画面共有可能



- ✓ 卓上タブレットのマイク/スピーカーで全員参加可能
- ✓ 指定デバイスをPCに挿入すると画面共有（資料投影）可能  
※会議に参加しなくても画面共有が可能です。
- ✓ 卓上タブレットでワンタッチでオンライン会議スタート

# Immersive Engine

## 活用シーン

### Immersive × エンターテイメント・LIVEイベント

- ・360°映像を用いて、コンサートやスポーツ等普段体感できない特別なアングルのLIVE体験をご提供。
- ・チケットが手に入らない。座席が遠い。過去のレアな映像を楽しみたい等々、VIPルームや特別空間を構築し、特別な空間を実装します。

#### 360度LIVE イメージ



<参考イメージ：イマーシブLIVE>

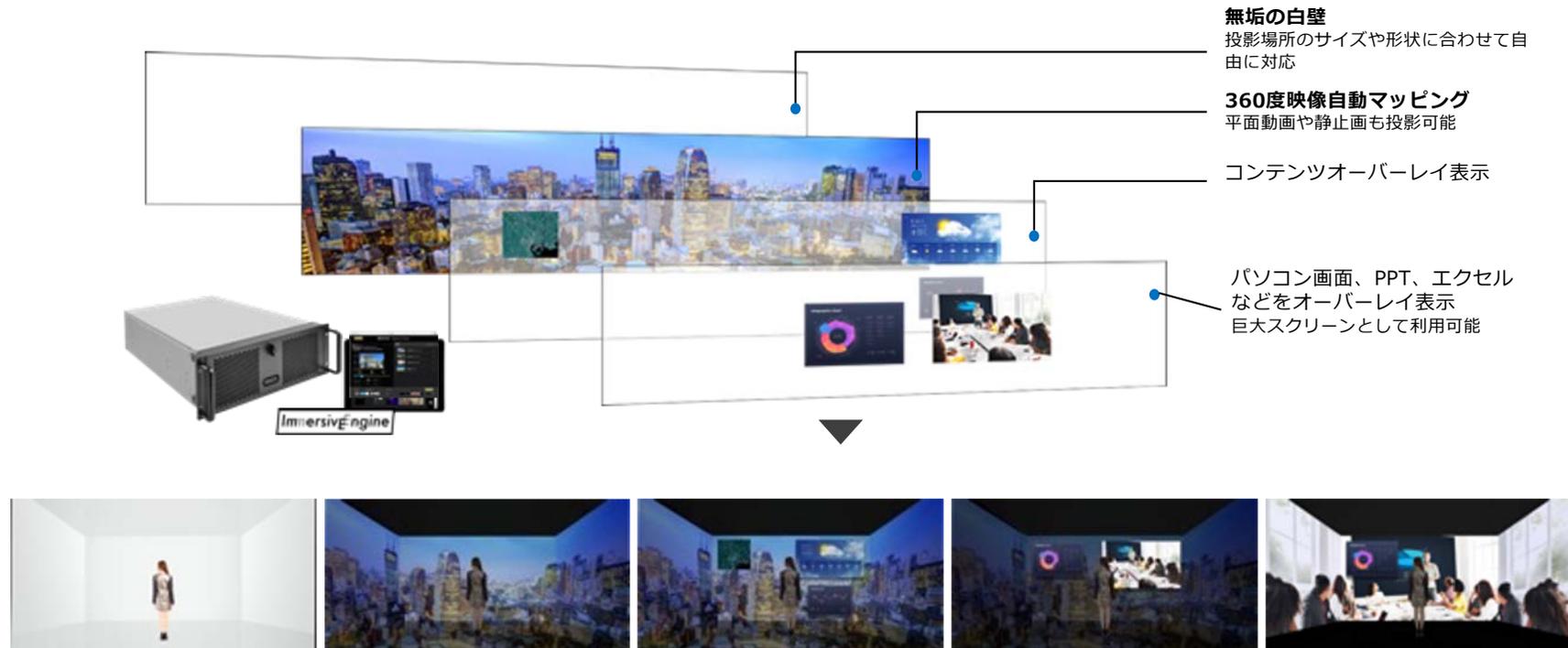


# Immersive Engine システム概要

# Immersive Engine

## ソフトウェアによる入力映像のレイヤー構造

プロジェクションマッピングや複数の映像、コンテンツソースを同時に展開するマルチスクリーン映像等は複数のシステム使用の為に統合管理/制御が複雑でした。Immersive Engineはそれら機能をワンパッケージに纏めたシステムとする事で、操作性やコンテンツ管理等を飛躍的に向上させる事が可能となりました。



# Immersive Engine

## タブレットから直感的に映像放映と画面コントロール可能

映像データはクラウドCMSに事前に登録し、タブレット操作で簡単に映像放映や画面レイアウトの変更などコントロールが可能です。360°映像の視点操作、映像の再生停止や早送り巻き戻し操作、各ドキュメントの投影、位置調整含め、複雑な操作が不要な直感的なUIでどなたでも簡単にご利用いただけます。



# Immersive Engine

## システム構成図

イマーシブエンジンを中心にさまざまなシステムと連携可能です。

最大4K 8出力対応：LEDビジョンやサイネージディスプレイも対応可能



外部入力：8入力対応（PC・Windows/Mac・STB・Play station etc..）

# Immersive Engine

## システム構成図

他社システムとの差別化：保守機材が少なくインストールが簡単

外部入力マルチウィンドウ機能、360度ライブ配信放映やなど、本来だと保守機材が増え大型化・複雑化してしまう課題をオールインワンでシステム設計し問題解決しました。複雑なシステム構築は不要です。誰でも簡単に導入できる利便性を実現しました。

## Other System

複雑なシステム  
運用が困難



## Immersive Engine

シンプルな機器  
運用が容易



## Immersive Magic Wall とは？

量子ドット（Quantum Dot）技術を活用したハイコントラストを実現するプロジェクター用塗料



圧倒的な没入感とハイコントラストの映像実現。

世界初の量子ドット技術を活用した壁面スクリーン用塗料「Immersive Magic Wall」を提供しております。

通常の白壁に投影するよりも、圧倒的に没入感のある表現が可能になります。

## Immersive Immersive Magic Wall

# 物理学の権威との共同開発による、 イマーシブだけが提供できる量子ドット塗料「Immersive Magic Wall」

共同開発をしているCole氏は、量子ドットの技術を活用したスマートフォンやPCデバイスのディスプレイの性能アップに世界的に貢献。その技術をプロジェクターを投影する壁面の塗料に応用する「Immersive Magic Wall」の共同開発・販売を実施しています。



Chief Scientist & Innovation Officer  
Cole Franklin



### 【アメリカ・カリフォルニア州に海外支社を設立】

#### Immersive Magic Wallの研究開発を強化へ！

会社名：Quantum Wall Inc.  
所在地：アメリカ・カリフォルニア州  
設立日：2024年5月13日  
代表者：Cole Franklin - コール・フランクリン



量子ドットは非常に小さな半導体粒子で光を滞留させ発光する性質を持っています。その性質を応用した塗料を壁面に塗布することで、LED・液晶画面にも匹敵するハイコントラストなプロジェクター投影を実現します。

## Immersive Magic Wallのカラーリングパターンについて

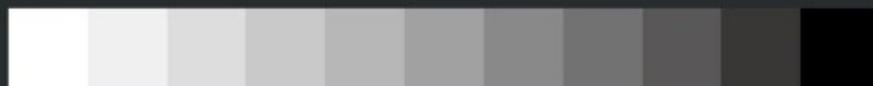
Immersive Magic Wallは、Immersive Engine導入時に選べるオプションになります。Immersive Magic Wallを採用いただいた場合、壁面は通常の白ではなく、黒～グレーになります。プロジェクターと壁面との距離によって変動する明るさ（ルーメン）に沿って、最適なトーンをご提案いたします。



Immersive Magic Wall 無し



Immersive Magic Wall 採用



プロジェクターの明るさ（ルーメン）に応じて  
壁面の色が黒～グレーになります

### 白壁に投影する従来の方法では出せなかった、暗部・明部の実現

白壁にプロジェクターを投影する従来の方法では、暗部の締まりを表現しきれずコントラストの再現に限界がありました。

量子ドット（Quantum Dot）は光を保持して波長を合わせることで強く発光することと、量子の大きさを調整して波長の周波数を変えることで、より色鮮やかに発光させることが可能になります。その性質を活かし、壁面を黒・グレーにしても明部の表現が保てるため、暗部の締まりを表現しながらも明部をキープするハイコントラストな投影を実現しています。これによりビジュアルに奥行きが生まれ、Immersive Engineの没入感により深みを与えます。



Immersive Magic Wall 施工前

※通常の白壁

Immersive Magic Wall 施工後

## Immersive Engine 導入事例

# Immersive Engine : Works

Works

## 研究・開発・製造拠点ショールーム/ 株式会社フジキン 万博記念つくば先端事業所

### 技術の魅力を最大化する演出、次世代型のプレゼンテーション

「壁一面を使った映像演出で、来訪者を引き込む没入型の体験空間をつくりたい」というご要望に対し、Immersive Engineの柔軟性と演出力が高く評価されました。案内からプレゼンテーション、商談までを一貫して行える構成により、製造工程や技術の背景を直感的に伝える手段として最適であり、コンテンツと照明の連動演出、操作タブレットによる簡易な制御、さらには営業担当のPC画面を瞬時に投影できる点が決め手となりました。

また、Immersive Magic Wallの導入により、従来のスクリーンでは難しかった繊細な映像表現と高い映像再現性を実現。製品の精密さや研究開発の先進性をより正確に伝えることが可能となり、空間全体で最先端技術を体現できる点が、導入を後押ししました。



# Immersive Engine : Works

Works

## 実践ソリューションフェア 2025 東京・大阪 大塚商会

### 「Immersive Magic Wall」を試験導入

#### ■ 出展報告とご来場の御礼

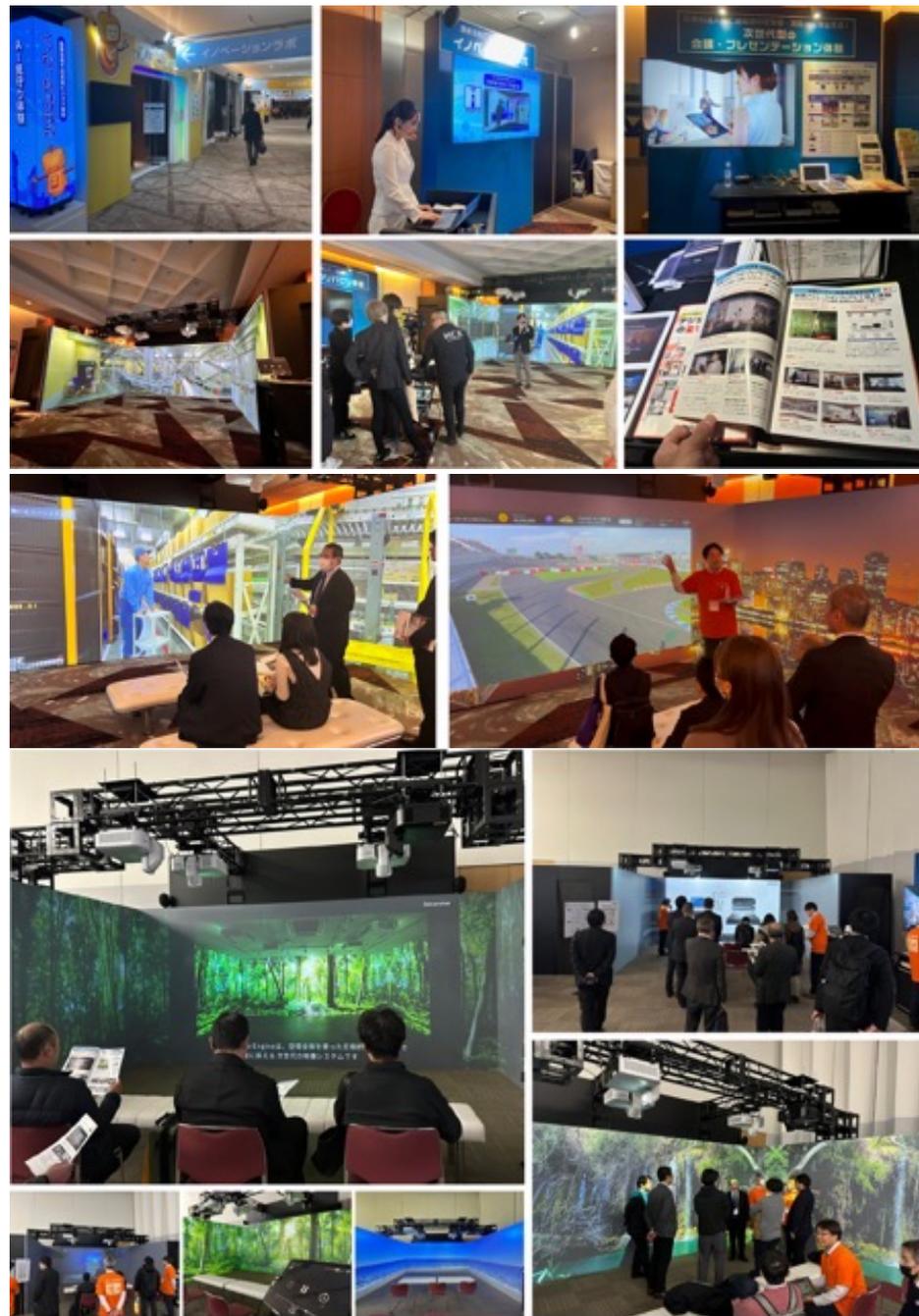
2025年2月に開催された「大塚商会 実践ソリューションフェア2025」の東京・大阪両会場にて、弊社ブースへ多くの皆様にお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。

#### ■ 出展内容と反響

「Immersive Engine」と「Immersive Magic Wall」を出展し、会議やプレゼンテーションでの新たな活用法をご紹介。東京会場では立ち見が出るほど盛況を博し、「操作のしやすさ」「ビジネスでの活用が楽しみ」といった多くのご好評をいただきました。

#### ■ 今後の展望

大阪会場でも、製造・建築・不動産など幅広い業種から関心をいただき、「ショールームや研修で使いたい」との声が多数寄せられました。今後はさらに多様な業界へアプローチを強化し、没入体験をより多くの場面でご利用いただけるよう努めてまいります。



# Immersive Engine : Works

Works

## 体感型 ICTソリューション

## NTT東日本 NTT e-city Labo

### 直感的な「地域の社会課題解決の実装事例の体感」を提供

#### ■ 導入前の課題

NTT e-City Laboでは、地域の社会課題解決事例を紹介して共感を得ていましたが、遠方のスマート農業施設や地域イベントの臨場感を来場者に伝えることが難しく、対応に課題がありました。

#### ■ 導入の成果

この課題を解決するために「Immersive Engine」と「Immersive Magic Wall」を導入。没入感ある映像で、農園の現場や社会課題解決の取り組みを視覚的・直感的に体験できるようになりました。

#### ■ お客さまの声と今後

「従来にないインパクトがあり、直感的な理解を促す」と高評価。NTT東日本は今後もこれらの技術を活用し、e-City Laboを地域循環型社会の体感拠点として発展させていきます。



# Immersive Engine : Works

Works

## オフィスリーシング・ディペロッパー事業向け デジタルショールーム / 福岡地所

### ショールームの効率的運用と、体験価値の向上に貢献

#### ■ 導入前の課題

福岡地所様では開発ビルごとにショールームを設置していましたが、リーシング終了後の撤収や再設営にコストがかかる点が課題でした。デジタル活用による柔軟な対応と体験価値向上を模索されていました。

#### ■ 導入の決め手

360度CGパースを直感的に操作・放映できる「Immersive Engine」と、高臨場感を実現する「Immersive Magic Wall」の性能に着目し、導入を決定いただきました。タブレット操作によるプレゼンの手軽さも高く評価されました。

#### ■ 今後の展望

2025～2026年開業予定のビルでも活用予定で、没入体験による施設訴求の強化を目指されています。



Thank you

**Immersive**



Immersive Inc. | 株式会社イマーシブ

t. 03-6820-2720

〒150-0013

e. [info@immersive.tokyo](mailto:info@immersive.tokyo)  
<https://immersive.tokyo>

東京都渋谷区恵比寿1-8-4 EBISU ONE BLDG.4F